



## PM2012 横浜に英ボディコートが出展

2012年7月18日

名古屋 - アジア、北米、欧州の順で隔年開催される、PM2012 横浜(2012年粉末冶金国際会議)が日本、パシフィコ横浜で開催されます。本展示会は京都での開催以来12年振りの日本開催となります。イギリスに本社を置く世界最大手の熱処理受託加工業者であるボディコート plc は、2012年10月15日(月)から18日(木)までの4日間に渡って開催されるPM2012へ出展致します。

主にHIP製品の展示を予定しております。HIP処理(熱間静水圧プレス)は、高温(最大2000℃)超高压不活性ガス(最大207MPa)を使用し、鑄造品に発生する内部気孔(残留ポア)を除去し、粒子状の粉末に圧力を掛けて固めることで、材料の特性を強化します。そして、従来の鍛造法では出来ない複雑な部品設計が可能であり、HIP部品の使用寿命は確実に伸びます。ガスアトマイズ合金粉末にHIP成形技術を応用しました実施例として、火力発電用ガスタービン、太陽電池用スパッタリングターゲット、押出機用シリンダ及びスクリー製品、航空宇宙用部品といった製品が挙げられます。

ボディコート社は、最大処理重量が30トンになる世界最大規模のHIP装置を含め、全世界で53機のHIP装置を保有しています。

日本法人代表取締役ジュリアン・ベイショアは今回のPM2012 横浜への出展に関してこう述べます。

「最近はこちら日本ではHIPによるニアネットシェイプの粉体粉末冶金技術(Powdermet®)が注目されております。HIP処理を用いて作成される製品としては、国際熱核融合実験炉(ITER)などの核融合装置の部品や海底石油掘削装置に使用されるバルブ、マニホールドが挙げられます。長年にわたり、当社高温高压による異種金属の拡散接合技術も業界を代表する日本中のさまざまな企業にご愛用いただいております。」

## ボディコートについて

1923年創業のボディコート plc は、世界 27 カ国 180 ヶ所以上で一流の冶金サービスを提供しており、現在は世界中に 11 工場、53 機の HIP 装置を保有しております。英国マックスフィールド市に本社を置くボディコート社は 30 年以上に渡り日系企業様へサービスを提供しております。日本各地の各分野におけるトップ企業にコールスタライジング®(ステンレス専用硬化処理)又はボロナイジング(ホウ化処理)をご愛用いただけるようになりました。PM2012 のスポンサーでもあるボディコート・ジャパン株式会社は名古屋市を拠点としています。

専用映像: <http://www.bodycote.co.jp/hip-product-fabrication.php>

### 連絡先:

〒451-6040 愛知県名古屋市西区牛島町 6 番 1 号

名古屋ルーセントタワー40階

ボディコート・ジャパン株式会社

広報部

Tel: 052-912-5518 Fax: 052-569-4702

メール: [japan.sales@bodycote.com](mailto:japan.sales@bodycote.com)

HP: <http://www.bodycote.co.jp>



**Bodycote**

**Bodycote  
Hot Isostatic Pressing**

Freedom in design  
No Porosity – Full Density  
100% Isotropic Material

[www.bodycote.com](http://www.bodycote.com)

A vertical advertisement for Bodycote Hot Isostatic Pressing. It features a black and white photograph of a worker wearing a protective helmet and mask, working on a component. The Bodycote logo is at the top. Below the photo, the text reads "Bodycote Hot Isostatic Pressing" followed by the benefits: "Freedom in design", "No Porosity – Full Density", and "100% Isotropic Material". At the bottom, the website "www.bodycote.com" is listed.